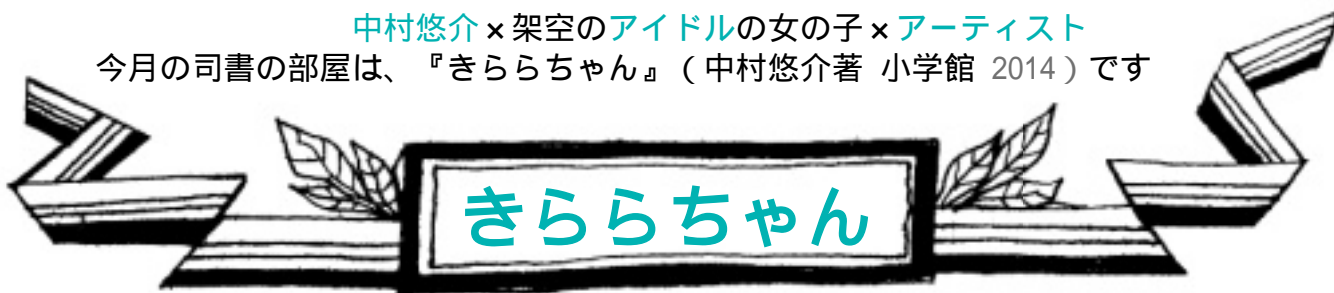


中村悠介 × 架空のアイドルの女の子 × アーティスト

今月の司書の部屋は、『きららちゃん』（中村悠介著 小学館 2014）です



『謎解きはディナーのあとで』（東川篤哉著 小学館文庫 2012）の表紙絵や、『夜は短し歩けよ乙女』（森見登美彦著 角川文庫 2008）の表紙絵、

AJIAN KUNG-FU GENERATIONのCDジャケットで有名なイラストレーター中村悠介が小説誌の「きらら」（小学館刊）

2009年10月号～2013年12月号の間に表紙として

描き下ろした架空のアイドルの女の子「きららちゃん」。

そのイラストにさまざまな豪華アーティストたちが詩をつけました。

画集と詩集のコラボレーションのイラストブックです。

ひとりひとりまったくちがう架空のアイドルの女の子

きららちゃんがとにかくおしゃれでかわいい！

中村悠介のビビットで繊細な線とカラーで

描かれた1ページ1ページはその1ページのあちこちに

壮大な物語が広がっています。

中村悠介のイラストの魅力はそこにあると思います。

見ているだけでその物語にすいこまれていくような...

まったくちがうアイテムや服や景色の組み合わせ

（その服にそのアイテムをあわせちゃうのね！？）なのに、

しっくりくる、これは中村悠介マジックだといつも感じるのです！

見ていていつも楽しい気持ちにさせてくれます。

また、中村悠介のかく女の子たちはかわいいのに、

どこか物憂げで他人をよせつけないような孤高な表情も

また魅力的です。（横顔もとても美しいですね！）

髪型も服装も化粧も多種多様な「きららちゃん」がいっぱい

わたしの推しきららちゃんは、

黒縁めがねがかわいい「リーディングリーディング」です。

あなたの推しきららちゃんはどの子ですか？

そんないろんなきららちゃんにインスパイアされて、

詩をつけたのが、女性3人組バンドのチャットモンチーの元ドラムや

Kinki Kidsやアイドルリング!!!らに楽曲提供を行い、自身も

シンガーである堂島孝平、「アイ」や「鱗」など数々のヒット曲を

発表するシンガーソングライターの秦基博、

「A perfect sky」で紅白歌合戦にも出演したBONNIEPINK etc...の

これまた豪華なアーティストたち！

イラストから溢れ出す感情や世界が

詩のあちこちにちりばめられています。

ミュージシャンならではの言葉選びにも注目です。

曲をつけて歌にしてきららちゃんアルバムを

つくってほしいくらいすてきな詩たちです。

イラストと詩を照らせ合わせながら

眺めてみるのも楽しいかも。